



# 川崎中ロータリークラブ会報

KAWASAKI NAKA ROTARYCLUB/FOUNDED 1972.7.15

【2023-24 年度 地区方針】先達を敬い、未来を見据えて行動しましょう！

会 長 長戸 隆彦  
副 会 長 小島 徹  
幹 事 大友 徹  
S A A 齊藤かおり  
会報委員長 貝田 充

2023～2024

第 2411 回例会

2024 年 5 月 14 日

例会日 毎週火曜日 12 時 30 分点鐘  
例会場 川崎市中原区小杉町 3-10  
ホテル精養軒  
TEL(044)711-8855  
事務所 川崎市中原区小杉町 3-428  
山協ビル 402 号 TEL(044)722-  
4331 FAX(044)722-6334  
E-mail: k-naka@galaxy.ocn.ne.jp  
URL: <https://www.kawanaka-rc.com>

## 例会報告

開会点鐘	長戸 隆彦会長
司 会	齊藤 かおり SAA
合 唱	ロータリーソング 「君が代」「奉仕の理想」

お客様紹介 一ノ瀬 仁敏親睦委員  
奥田 昭應様 金臺寺 住職  
邵 天辰 さん 2024 学年度米山奨学生  
新川 雄斗様 司法修習生

【本日の欠席者】

三木 治一 会員 長谷川 俊雄 会員 稲富 正行 会員  
小原 亨 会員

## ニコニココーナー

米山奨学生  
邵 天辰 さん



## 今後のプログラム予定

日 時	プログラム
6/11	夜間例会 ホテル精養軒
6/18・25	休 会

## 出席報告

佐川 陽子出席委員長

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回訂正出席率		
41 名	38 名	4 名 対象外 (2)	95%	欠 9 名 対象外 (2)	MU2 名	86.49%

長戸 隆彦会長: 本日は新しい仲間を迎えての例会です。代田さんようこそ中クラブへ！

大友 徹幹事: 代田様、今後ともよろしくお願ひします。また奥田様本日はどうぞよろしくお願ひ致します。代田美紀さん入会おめでとうございます。ロータリー楽しんで下さい。

小島 徹会員: 奥田昭應様本日はお忙しい中卓話よろしくお願ひします。

## 入会式

内藤 幸彦会員:代田美紀様入会おめでとうございます。ロータリーの友情を楽しんで下さい。本日の卓話奥田様楽しみに拝聴させていただきます。

細山 勝三郎会員:代田さん入会おめでとうございます。これからもよろしく願います。

渡邊 新治会員:代田さん入会おめでとうございます。卓話楽しみにしています。本日もよろしく願ひ致します。

白井 正男会員:上原会員再入会おめでとうございます。よろしく。

富岡 昭一会員:金臺寺 奥田昭應様本日の卓話よろしく願ひ致します。

鹿島 義久会員:昨日の中原安全協会の総会では伊藤さん・朝山さんを始め関係者の皆様には大変お世話になりました。

長谷山 尚城会員:司法修習生の新川雄斗さんと呼んでいます。社会勉強させてやってください。

川口 禮敬会員:ご無沙汰です。今日も元気に例会出席できました。よろしく願ひ致します。

上原 伸一会員:先日の歓迎会ありがとうございました。代田さん入会歓迎します。

齊藤 かおり会員:金臺寺 奥田 昭應様卓話楽しみにしております。代田美紀さん入会歓迎いたします。

朝倉 和信会員:金臺寺 奥田 昭應様卓話楽しみにしております。代田美紀さん入会歓迎いたします。

合計	14 件	14,000 円
累計	376 件	483,000 円



代田美紀様、ご入会誠にありがとうございます。これからのロータリーライフをお楽しみください。



【新会員のご紹介】上原 伸一会員



【新会員】 代田 美紀様  
【職業】 株式会社 KMT プランニング  
代表取締役  
【職業分類】 サービス業  
(エグゼクティブコーチ)

## 会長報告

長戸隆彦会長

1. 国際ロータリーより5月のロータリーレートのお知らせが届いております。2024/5月1\$=157円(ご参考)4月1\$=151円
2. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より、ハイライトよねやま289が届いております。
3. 地区よりクラブ向け『ハラスメント防止の呼びかけ』の概略が届いております。
4. 地区より「ガバナー事務所にご来所の際は部屋をお間違えなく!」との注意喚起が届いております。
5. 地区より「Create Hope Day」開催のご案内が届いております。  
日時:6月23日(日) 9:20~15:30  
場所:曹洞宗 大本山總持寺

## 幹事報告

大友 徹 幹事

1. 例会変更  
川崎百合丘 5/14(火) 家族感謝会  
点鐘:18:00  
川崎鷺沼 5/22・29・6/26(水) 休会  
川崎マリーーン 5/30(木) 休会  
川崎幸 5/31(金) 休会  
川崎西北 5/26(日)-27(月)一泊移動例会  
福島県母畑温泉  
5/30(木) 休会  
横浜港北 5/30(木) 夜間例会  
6/30(木) 3000回記念例会(夜間例会)  
川崎麻生 5/17(金) 例会場変更 ホテルモリノ→琴平会館 点鐘:12:30  
川崎大師 5/22・29(水)短縮例会 12:30~13:10 川崎大師ロータリークラブ事務局  
横浜あざみ 5/29(水) 休会
2. 横浜あざみロータリークラブより卓話のご案内が届いております。日時:5月22日(水)12:30~13:30 場所:新横浜グレイスホテル内 内容:渡辺 大樹様「世界って、変えられると思う」
3. 次週 5/21(火)-22(水)は一泊移動例会です。5/28は休会です。
4. 本日例会終了後、次年度理事役員の写真撮影を致します。その後理事役員会を開催致します。関係各位のご出席をお願い致します。

## 会員お祝い

### 入会記念日

志村 修司会員 金子 利昭会員  
小島 徹 会員 細山勝三郎会員

### 結婚記念日

三木 治一会員 小島 徹会員  
小島 満 会員 長戸 隆彦会員

### 配偶者誕生日

市川 宏 会員 清美様  
小島 徹 会員 京子様  
長谷山尚城会員 和子様  
大友 徹 会員 かおる様

### 会員誕生日

金子 利昭会員 長谷山尚城会員



お誕生日、おめでとうございます!

## 米山奨学金授与式



邵 天辰 さん、今月も頑張ってください!

## 卓 話

### 『覚りと悟り 相共に生かん』



浄土宗金臺寺 住職 奥田 昭應様

#### 【ご略歴】

昭和 37 年	9 月生誕
昭和 47 年	7 月得度。 *その年のお盆より棚経に従事
昭和 56 年	3 月神奈川県立横浜緑ヶ丘高等学校普通科卒業。4 月大正大学仏教学部入学
昭和 57 年	7 月ハワイ州立大学短期留学 宗教学概論、英会話の 6 単位取得
昭和 59 年	3 月浄土宗伝宗伝戒道場(大本山増上寺道場)満行 浄土宗教師(僧侶)となる
昭和 60 年	3 月大正大学仏教学部仏教学科主席卒業、学長賞・浄土門主賞受賞
昭和 62 年	2 月タイ・バンガラディシュ・印度・ネパール歴訪。4 月大本山増上寺奉職(奉職20年間。~H19 年離職)
昭和 62 年	自坊にて月例法話会を開講(~平成 28 年、第 338 回を以て閉講。年数回の仏教公開講座に移行)
平成 6 年	大本山増上寺布教師拝命(現在に至る)
平成 9 年	金台寺住職認証(現在に至る)
平成 15 年	浄土宗常任布教師拝命(現在に至る)
平成 15 年	地域住民対象の年数回の仏教公開講座を開講(本年 3 月に第 65 回を開講)
平成 28 年	4 月大本山光明寺執事・責任役員・教務部長に就任(現在に至る)
平成 29 年	4 月大本山光明寺にて日曜法話と定例写経会を毎月主宰。(現在に至る)
平成 31 年	磯子区仏教会会長、県仏教会理事に就任。(現在に至る)

県下の浄土宗内寺院260ヶ寺では鎌倉大仏こと鎌倉高德院が第一等であるが、終戦前までは、横浜市中区伊勢佐木町にあった善光寺横浜別院(智恩教会)が第一等で、境内地はわずか25坪の小さい教会だったが、信者数は2万軒に及び、世話人の役員は100名を有していた。この創設者が奥田眞眼和尚で、曾祖父にあたる。

大正12年に起きた未曾有の大震災で市内だけで2万6千人の邦人が犠牲となった。その際民衆の供養に奔走したのが眞眼和尚で、7回忌には皇族から大僧正に上げられた大宮智栄尼宮台下にお下がり願ひ、神奈川県体育館を借りて1日3座の法要が7日間の長きわたり開筵された。

この際、市民の鎮魂の為に善光寺如来像が下付され、今も自坊に安置され、各種大災害の際は鎮魂慰霊の法要を繰り返している。



- ① 仏教、即ち「仏陀(覚者)の教え」と共に「仏陀(覚者)になる教え」とは何か。  
基礎となる根本教理  
四宝印【一切皆苦(四苦八苦)・諸行無常・諸法無我・涅槃寂靜】

逃れたいと思い、巡り合いたくないと考えてもまわりつく「苦」。他から「苦」が迫るのではない。自身にある「煩惱」が起因となっている。しかし離れようと望んでもからめとられてしまう「煩惱」。

古代パーリ語を訳した漢訳經典には、煩惱を「結使」と標記し、衆生を輪廻に縛り付ける



「束縛」としての煩惱のことで説明し、結使の為に煩惱が自己の主体となって人は苦しみに満ちた生を繰り返す事となる。

### ②「覚りの教え」。

煩惱に絡められながらも生きてきた「私」  
仏教者は生命を、社会を、世界を、どう受け止めるのか。

諸法無我の中で私を支えてきたもの。  
無量寿・無量光、すなわち阿弥陀の慈悲の利益。

寿、即ち時の移ろいの中で無量の命が私を支える「アミターユス」=無量寿  
空、即ち万物の営みの中で無量の命が私を支える「アミターバ」=無量光  
「法 ダルマ」の様々な命、無量の命が、重なり合って、支えあって生きている。

「諸法無我」のいのち。 ⇒「覚り」



③「悟りの実践」 仏からの恩恵を頂くばかりで良いのか。「智慧」の教え。

浄土宗は端的に申せば「南無阿弥陀仏 ナム アミダブツ」の専修念仏の実践だが、潜在的には、阿弥陀仏の加護を願い、その救いを臨み、西方極楽への往生を目的とする。阿弥陀仏の仏弟子に加えてもらうことが望みとすれば、必然的に、阿弥陀仏の心情を我が心情とすべきとし、阿弥陀仏の大慈悲を学び、その実践者の一人となることが望ましい。即ち、我もまた一切衆生の救済に尽力する事である。サンスクリット語(梵語)のナモー・アミターユス・ブハーに潜む「無量の命と共に生きる」教え。

一例として、「ハタラク」、「スミマセン」にて語り継がれてきた、「悟りの実践」を学ぶ。

ハタラク: 傍(ハタ)の人々の楽(ラク・笑顔)の為に生きる。

回向の教え・供養とは、得ることの幸せを求めず、ふりわけてゆく事を身上とする生き方。